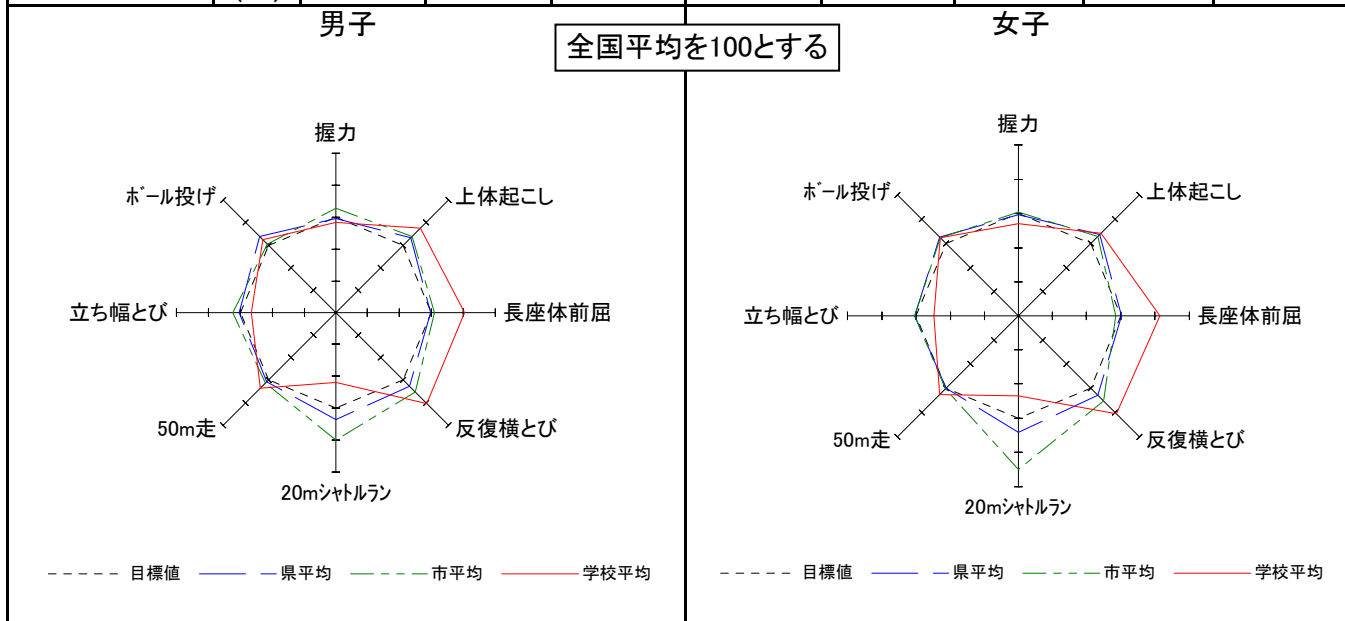


新体力テスト結果

種 目	男子(5年生)				女子(5年生)			
	全国平均	県平均	市平均	学校平均	全国平均	県平均	市平均	学校平均
握 力 (kg)	16.91	16.82	17.36	16.64	16.37	16.31	16.41	15.86
上 体 起 こ し (回)	19.28	19.88	19.99	20.72	17.74	18.35	18.25	18.48
長 座 体 前 屈 (cm)	32.56	32.44	32.89	35.96	36.74	36.81	36.16	40.90
反 復 横 と び (点)	41.47	42.48	43.66	45.79	39.17	40.33	41.23	43.29
20m シャトルラン (回)	51.29	53.10	56.40	47.08	39.65	41.29	45.54	37.05
50m 走 (秒)	9.38	9.32	9.27	9.04	9.65	9.65	9.64	9.40
立 ち 幅 と び (cm)	153.44	153.97	156.92	147.96	145.20	145.77	145.76	137.57
ボ ー ル 投 げ (m)	25.26	26.20	25.35	25.83	14.58	14.96	14.91	14.90



体力運動能力の内容	体力・運動能力の傾向及び課題	課題を解決するための今後の取組みの重点や配慮事項
体の柔らかさ (柔軟性)	柔軟性の高い児童が多い。しかし、年度末に測定したところ、学校平均値が約4ポイントも下がり、取り組みが必要である。	<p>取組みの重点は、筋力と持久力である。</p> <p>・年間を通して、体育の時間に「縄跳び3分間連続跳び」を取り入れる。この運動により、跳躍力や持久力の向上を目指す。また、発達段階に応じて連続跳びの時間を変え、「〇分間跳びきる」という目標を持たせるようにする。</p>
巧みな動き (巧み性)	全国平均値に近い結果ではあるが、個人差が非常に大きい。体育以外での、体を動かす活動の体験不足が背景にあると考えられる。	
素早い動き (敏しよ性・スピード)	敏捷性・スピードともに、高い。また、友だちどうして競い合うことで、記録を伸ばしている。	
力強い動き (筋力)	立ち幅とび・握力ともに全国平均値を下回った。生活アンケート(新体力テスト時)から、筋力を高めるような活動や遊びを、あまり体験していないことが分かった。	
動きを持続する能力 (全身・筋持久力)	筋持久力は個人差が非常に大きい。特に、シャトルランの記録においては、全国平均値よりも記録の低い児童が多い。	<p style="text-align: center;">取組みを評価するための指標</p> <p>各学期ごとに、体育の時間の「縄跳び3分間連続跳び」実施率を調査する。(水泳・運動会時期をのぞく)</p>